タイトル：ＥＩＣＡ環境システム計測制御学会執筆要領

著者：学会一郎1)，環境未来2)

著者所属機関連絡先：

1) 環境システム大学 制御工学科

（〒525-0021草津市川原1-4-30，E-mail: ichiro.gakkai@eica.jp）

2) 環境株式会社 広報部

（〒520-8696大津市大津1-2-3，E-mail: mirai-kankyo@eica.jp）

和文概要：250字以内で記載のこと。

和文キーワード：廃水処理，廃棄物，土壌，コジェネレーション，ゼロエミッション

（5語以内で記載のこと）

EICA研究発表会における査読付論文、一般発表論文は本執筆要領兼書式を用いて作成ください。本書式の利用時には、本テキストボックスは削除ください。

1.　原稿提出方法**【学会誌への掲載はモノクロです．図表等，色使いにご注意下さい】**

正原稿および発表申込みフォームを、以下のいずれかの方法で提出ください。

1.1　原稿を印刷したものを1部と原稿を含む電子ファイルをCD-ROM等の記憶媒体に保存して送付してください

1.2　原稿のPDFファイルと原稿を含む電子ファイルをE-mailに添付して送付してください．

2. 原稿提出先

〒520-8696 日本郵便大津支店　私書箱28号

環境システム計測制御学会 事務局

TEL：090-9219-4106　　FAX:077-537-4997　　E-Mail ： info@eica.jp

3. 原稿作成方法

原稿はA4用紙を用いて、横38字、縦40行とする。数字およびローマ字は半角扱いとする（全角約2300字で刷り上がり1頁に相当する）。原稿の頁数は、図表を含めた全刷り上がり原稿として、原則以下の通りとします。

一般発表：4頁以内

本文・謝辞・参考文献、をここから執筆してください。図表は、この部分には含めず、英文タイトルページの後に、図表タイトル一覧、図、表の順に掲載してください。

行番号およびフッター部分のページ番号は、ワード上で、このまま表示する設定としてください。

本文を所定の原稿頁数以内に収めるための文字数、図表数の目安は以下の通りです。ご活用ください(文字数には参考文献を含めます、英文概要や和文概要、タイトル、著者名、著者所属情報は含みません)。

・査読付論文 12,000文字 図表（写真含む）12個以内

・一般発表論文 6,000文字 図表（写真含む）6個以内

文字：漢字は当用漢字を用い、仮名は現代仮名づかいを用いて下さい。

数式：数式は重要なものだけを簡単な形で正確に表現し、なるべく1行で記述下さい。

原則として、変数記号はイタリック体、定数や演算記号は立体を用います。

項、目、細目の分類は原則として次の例によります。すべて半角数字を使用のこと。

《項》　1.････　　2.････　　3.････

《目》　1.1･･･　　1.2･･･　　2.1･･･　　2.2･･･

《細目》　(1)･･･　(2)･･･　　(3)･･･　　(4)･･･

1.　大見出し

1.1　中見出し

(1) 小見出し

1.2　中見出し

2.　大見出し

3.　大見出し

4.　大見出し

謝辞

参考文献

参考文献の引用は引用個所の肩に 1), 2), 1)-5), のように通し番号で示し、本文の末尾の[参考文献]の欄で 1), 2), ……と引用番号順に記述して下さい。

参考文献の記載様式

「雑誌」の場合は、著者名: 題目, 雑誌名（略記にて可）, 巻, 号, 頁, (発行年) の順で記載し、「書籍」の場合は、著者または編者名: 書名, 発行所, 頁, (発行年) の順で記載して下さい（コロン，コンマ，ピリオド，括弧はすべて半角Centuryとします）。また、和文著者名はフルネームで全員名，巻・号・頁・発行年はVol.13, No.1, pp.1-10 (2008) とし、英文表記の著者名は、T. Keisoku: ……複数名の場合は、T. Keisoku, H. Sseigyo and T. Kankyo: …… のように、最後はand で結んで下さい。

例）

1)　計測太郎, 制御花子: 今後の環境を考える, 環境システム計測制御学会誌, Vol.13, No.1, pp.1-10 (2008)

2)　T. Keisoku and H. Seigyo: Monitoring and Controlling System of Waste Incineration Facility using On-Line Simulation, Journal of EICA, Vol.13, No.1, pp.1-10 (2008)

「特許」の場合は、以下の通りとします。

公開番号の場合: 公開番号 [例：特開平6-2356]

公告番号の場合: 公告番号 [例：特公平7-1235]

特許番号の場合: 国別特許, 番号 (登録年) [例：日本特許, 2356 (1963)]

番号の前に発明者又は出願人を入れて頂いても結構です。

英文タイトル：Study on Environmental Instrumentation, Control and Automation

英文著者名: Ichiro Gakkai1), Mirai Kankyo2)

英文著者所属機関:

1) Control Engineering Dept., Environmental Instrumentation Control University

2) Public Relations Dept., Gaia Co. Ltd.

英文概要：150 words以内

英文キーワード:

wastewater treatment, solid waste, soil, cogeneration, zero-emission

(Within 5 terms)

図表キャプション（英文で作成のこと、通し番号は以下の例に従ってください。）

Fig. 1　……

Fig. 2　……

Photo 1　……

Photo 2　……

Table 1　……

Table 2　……

Fig. 1

図は1ページに１つ掲載。図がない場合には、このページは削除してください。

図は本MS-WORDファイルに直接貼付けて下さい。図表写真は、鮮明なものをご用意下さい。また、掲載が決定した場合、本文中に挿入されたすべての図表写真は、別ファイルで保存して、送付していただくことになります。



Table 1

表は1ページに１つ掲載。表がない場合は、このページは削除してください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 1列目 | 2列目 |
| 1行目 | 123 | 11 |
| 2行目 | 456 | 22 |
| 3行目 | 789 | 33 |